

## 5) 生殖器系材料の採取法と検査用途

検体	採取方法	用途
膣分泌物	1) 清浄綿で膣表面の過剰な粘液を除去する 2) 専用滅菌綿棒で分泌物を採取する	膣炎の病原体検索: カンジダ トリコモナス 細菌性膣症 妊婦健診: B群連鎖球菌 *1
子宮頸管分泌物・擦過物	1) 大きな綿棒で頸管口や周囲の過剰な粘液を除去する 2) 専用滅菌綿棒を頸管に1~2cm挿入し、子宮頸管壁を10~30秒かけてゆっくり擦過する 3) 膣口表面に触れないように綿棒を引き抜く	子宮頸管炎の病原体検索: 淋菌 クラミジア・トラコマーティス
尿道分泌物(男性)	1) 採取前2時間以上排尿させない 2) 尿道に専用滅菌綿棒を2~4cm挿入する 3) 一方向にゆっくり綿棒を回転させ、分泌物を採取する	尿道炎の病原体検索: 淋菌 クラミジア・トラコマーティス

\*1:すべての妊娠女性を対象に35~37週に B群連鎖球菌のスクリーニング検査を実施することが望ましい。陽性であれば、分娩時に抗生物質を投与することによって、新生児のB群溶連菌感染を減少させる(CDCガイドライン, MMWR51, 2002)。

